



お直し市場

ようこそ、お直し市場へ。

壊れても活びても、捨てずに大事にとってある大切なもの、ありませんか？

何気ない毎日を営む暮らしの道具は、多種多様。生活に纏わるさまざまなものの仕組みやお手入れを知り、大切に長く使うために、いろいろなお直しのプロが集まる市場を開きます。お直しという道を極めた、創造性や確かな技術を持つクリエイターや職人が、壊れたものに新しい息を吹き込みます。

市場では、もの、情報が行き交い、活気に溢れています。それらは、どこからともなく現れて、やがて消え、また現れます。ここでは、ものを大事に思う人と人がつづめることで、暮らしをもっと丁寧に楽しむ、工夫や智慧や技術や熱いも交換できます。

お直しがつなく、ものごとと、
たのしく役立つ市場に、ようこそ。

Open MUJI Tokyo

主催 | 無印良品

企画・運営 | 生活雑貨部企画デザイン室・無印良品 有楽町 Open MUJI Tokyo
展覧会場デザイン | 有楽町設計室 / arhara design
制作協力 | 石巻工業

The Repair Market

Welcome to The Repair Market.

Don't you have an irreplaceable item that is destined to stay with you?

We are surrounded by life items. In order to give them best maintenance, Muji opens The Repair Market where professionals gather. These creators and craft people believe in the importance of repair, and will give the damaged one a second life.

Markets team with people, merchandises, and information. They spring up, flourish, disappear, and start again. In the Market we produce in this space, the users and vendors, sharing the common understanding on the value of quality maintenance, can exchange skills, wisdom, and enthusiasm. Life can surely be enjoyed more with good things that are dearly taken care of.

Maintenance work reinforces links between people and objects.
This is a market that is fun and useful.

Open MUJI Tokyo

Organizer | MUJI

Planning and Management | Planning & Design Office, Household Division,
Department of MUJI, Open MUJI Tokyo at MUJI Yurakucho Store
Exhibition Design | arhara design
Cooperation | Ishinomaki Laboratory











洗濯機で洗うときは、
洗濯液を十分に
入れ、洗濯機を
回すように
してください。

竹製の天板は
湯洗いを
定期的に行い
清潔を保ち
ましょう。

とろきう
こぎ 512。
Takyo
Koromo Lab.

ニットの保管には
防虫が必須です。
防虫には密閉性
が大事です。防虫剤の
使用が効果的。
防虫剤を乗せれば
引き出して十分です。

定期的な洗濯が
ジーンズを長持ち
させる秘訣です。
雑菌が増えれば
生地は弱せぬ
ようになります。

漆を使ったお直しの場合、
1回ごとの漆や下地の
盛りすぎ塗りすぎに
注意しましょう。
少しの研ぎで漆
工程はかけ
仕事は最
のがマ

写真 Photo

小川真輝 Masaki Ogawa